

宇野港「連絡船の町」プロジェクト

撮り船 撮影会

写真家・大西みつぐさんの指導のもと、カメラや写真をより楽しむための撮影会！

前半は、宇野港周辺を歩き、昭和の香り漂うレトロな風景をカメラで拾い集めます。後半は船に乗り、高松港に移動します。潮風を感じながら行き交う船や島々にカメラを向けて、写真三昧の一日を過ごしましょう。



日時 ● 4月18日 | 土 | 10:15-16:10

会場 ● 宇野港周辺 ⇄ フェリー船上 ⇄ 高松港周辺

定員 ● 20名 (応募者多数の場合、参加者の構成等を考慮し決定いたします)

対象 ● 高校生以上。普段から趣味で写真を撮っている方、カメラの操作にある程度習熟している方におすすめです

参加料 ● 1,000円 (別途往復乗船料1,000円が必要です)

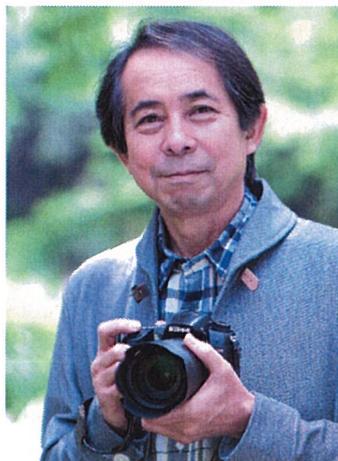
持ち物 ● お手持ちのカメラ、レンズ、メモリーカード (機材の貸し出しはありません、三脚は使用しません)、昼食

主催 ● 瀬戸内国際芸術祭実行委員会

運営 ● 瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会

協力 ● 四国急行フェリー(株)

講師：写真家 大西みつぐさん



1952年東京生まれ。1985年「河口の町」で第22回太陽賞、1993年「遠い夏」ほかにより第18回木村伊兵衛写真賞。写真集・著書に「wonderland」、「ほのぼの旅情カメラ」、「東京手帖」ほか。個展企画展多数。フランス国立図書館ほかに作品が収蔵されている。写真家としての活動のほか、「すみだ写真博覧会」、「浦安写真横丁」など地域と写真を考えるイベントなども手がける。日本写真家協会会員。大阪芸術大学客員教授。

参加者募集

お申し込みは裏面へ ▶▶

A R T
S E T O U C H I

宇野港「連絡船の町」プロジェクト

撮り船 撮影会



スケジュール●



*予定は変更になることがあります

申し込み方法●

4月8日(水)までに、電話またはE-mailにて、参加者のお名前、ご性別、ご年齢、ご住所、ご連絡先を明記のうえ、お申し込みください。

お申込み・問い合わせ先●

瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会事務局(玉野市商工観光課)
TEL:0863-33-5005 E-mail: as@city.tamano.okayama.jp

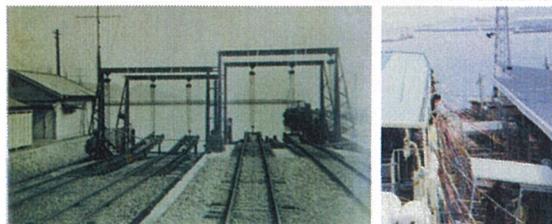


フォトコンテスト概要

第1回「撮り船」フォトコンテスト

世界各地から連絡船に関する歴史的価値の高い写真を中心に数多く収集し、アーカイブします。

- テーマ 「連絡船」(連絡船の写真)
「連絡船と生活」(連絡船とそこで生活する人を捉えた写真)
「連絡船と港」(連絡船と港の風景を捉えた写真)
- 応募期間 2015年(平成27年)1月19日-12月28日
- 対象 過去から2015年(平成27年)12月28日までに撮影されたもの
- 各賞 最優秀賞1点、その他優秀賞、特別賞、ビルボード賞など
※入賞作品は瀬戸内国際芸術祭作品として宇野港周辺会場にて展示
※各賞受賞者には、賞金・賞状・副賞なども授与されます
※審査委員と各賞の内容は2015年春～夏にかけて順次発表します。
なお審査委員は著名な写真家などが参加する予定です。ご期待ください!
- お問い合わせ 〒706-0002 岡山県玉野市築港1-1-3(玉野市商工観光課内)
「撮り船フォトコン」応募係 TEL 0863-33-5005



宇野港連絡船の町

検索

<http://archive.city.tamano.lg.jp/renrakusen/>